

進路だより

NO. 1

広島県立西条特別支援学校

進路指導部

令和2年 5月29日

進路だより・進路ガイドブックについて

進路だよりでは、進路に関する情報やキャリア教育等の本校の取り組みについて紹介していきます。また今回一緒に配付しております進路ガイドブックは、本校の進路に関する指導計画や指導内容、進路や福祉に関する用語についての解説が書いてあります。今後、発行していく進路だよりを進路ガイドブックと合わせて読んでいただければと思います。

JSTの紹介

本校には今年度より新しいJST（ジョブサポートティーチャー）の増田先生が赴任されました。JSTとは進路指導教員や担任と連携して一般就労を希望する生徒に就職相談や情報提供をしていただく仕事です。 ※進路ガイドブック12ページ参照



ますだ のぶゆき
増田 典之 先生

三船JSTの後任の増田典之と申します。今年3月まで、広島市役所に勤務していました。JSTの仕事は初めてですが頑張りますので、どんどん皆さんの就業についての希望を話してください。よろしくお願いします。

なお、目下の趣味は、野菜の育成と英語の学習です。もし、皆さんが興味を持っていたら一緒にできればと思いますので、気軽に声をかけてください。

経歴

38年勤務した広島市役所では、10か所を超えるいろいろな部署で仕事をしました。大体3年から5年で部署を異動しますが、そうした中で特に通算して長かったのは、情報政策課12年、広島平和記念資料館8年です。情報政策課では、今となっては懐かしのCOBOL言語で、大型汎用コンピュータを使った課税関係のシステムの運用やオンライン化、また、近年の分散化システムの構築などにも携わりました。広島平和記念資料館では、小・中・高校生への平和学習の支援、昨年完了した大規模な展示リニューアル、海外来訪者へ「被爆の実相」を伝える仕事をしていました。

そのほかの部署では、1994年広島アジア競技大会の運営、特別養護老人ホームの整備、湯来ロッジのリニューアル、広島市留学生会館の整備、各区の地域福祉センターの設置などにも携わりました。

最後の4年間は、広島市立沼田高等学校の事務室に勤務し、定年後は教育関係の仕事がしたいと思うようになり、この度JSTの仕事に就いた次第です。

令和元年度卒業生の進路先について

本校の卒業生の進路先は東広島市のみならず、幅広い地域にわたっています。進路先としては福祉事業所が多く、昨年度は特に生活介護の事業所を進路先として選んだ生徒が多かったです。過去には一般就労や大学や職業能力開発校に進学した生徒もいます。

※過去3年間の卒業生の進路先については進路ガイドブック13ページ参照

地域	事業所名	福祉サービスの種類
東広島市	広島県立障害者リハビリテーションセンター 若草療育園 成人部	療養介護（入所）
	社生活介護事業所黒瀬ありんこ	生活介護（通所）
	社会福祉法人平成会 デイサービスセンターこだま	生活介護（通所）
呉市	生活介護センターたまご	生活介護（通所）
	ライフケアぽかぽか	生活介護（通所）
広島市	おりづる作業所	生活介護（通所）
	生活介護事業所わいず	生活介護（通所）
	みんなの働く場いっぽ	就労継続支援 B 型
廿日市市	重症児・者福祉医療施設原	生活介護（入所）

福祉サービスについて

福祉サービスとは障害者総合支援法が定めるサービスの総称で、福祉事業所によって提供するサービスは異なります。ここでは昨年度の卒業生が利用する福祉サービスについて説明します。

生活介護…常に介護を必要とする人に、入浴、排泄、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。

療養介護…医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行います。

就労継続支援 B 型…一般企業等への就労が困難な人に、働く場を提供するとともに知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
(雇用契約を結ぶ A 型、結ばない B 型があります。)

※その他のサービスについては進路ガイドブック8～10ページ参照